

前回の協議会でのご意見

協議について

- 適正配置を進めるという方向で進めているとの認識でいいのか。
- 教育委員会から強く方向性を打ち出してもらい、それに沿って進めた方が理解しやすくスムーズに進むのではないか。
- 委員一人一人が平等な立場で協議をお願いしたい。
- 統合の方向性は賛成ということで進んできたと思うが、まだ堂々巡りになってきていると感じる。
- あまり早くシミュレーションを作ってしまうと、デメリットが出てしまうこともあるので、じっくりとやっていきたい。
- 学校の体育館を使っている団体が大変多く、統合し学校数を減らしてはどこで活動するのか、それも話し合っていたきたい。

保護者の声

- 保護者に説明会を2回開いた。東小保護者は、地元代表協議会での統合に向かったの話し合いがあまり進んでいないと感じている。
- 千城台南小はずっと1学級できている。少人数のままで良いという意見とクラス替えがあった方が良いという意見とが出ている。
- 千城台旭小は現状のままで良いという意見が多い。
- 千城台南中ではそろそろ統合を進めていかなければならないと本部役員に説明し、統合の組み合わせについて話し合った。
- 特別支援学級の保護者からは、モノレールの駅から近いという理由で通わせているので、それ以外となると不便という意見がある。

小学校について

- 校舎だけでなく、教員、通学路などのいろいろな環境の変化に対応することは小さな子どもにとっては大変である。
- 小学校は5校もあるので、現状を考えると統合を進めていった方がよい。
- 小学校5校については、ある程度の適正規模化が必要。
- 将来推計を見ると、小学校に関しては統合はやむを得ない。

中学校について

- 中学校は2校存続が良いだろう。
- 中学校を2校を1校にする根拠は何か。経済的効果も考えると現状のまま残し、9学級でいく方がよい。
- 中学校はそのまま2校を残していく中で交流しながら切磋琢磨することもできるであろう。
- 「千城台東中学校」を作ってみてはどうか。
- 中学校が小規模校だと教員数も少なく、部活数も限られてしまう。このことも考えて中学校の統合も考えてもらいたい。

地域団体（連協・育成委・自治会等）とのかかわり

- 両中学校区の育成委員会が協力して活動することはできないか。
- 統合の問題は学校関係者だけでなく自治会や育成委員会も絡んでくる。地域とのつながりが大切である。
- 育成委員会としても（お互いの）交流を広げていければと考えている。
- 自治会と学校との交流がほとんど行われていないので、機会があれば保護者との話し合いの場をもってもらえるとよい。
- 24地区連がもう少し力を持ってやってほしい。
- 東西南北の4つの町内に分けることができるので、各町内に1校残し、地域とのかかわりや活性化を図る。

その他

- 統合した場合の経済的にどのくらいメリットがあるのか。
- 市の都市計画や開発計画に基づいて、他部局との交渉も含めて、教育環境を考えていければと思う。

求められた資料

- 千城台各町内からのそれぞれの学校までの距離と通学生徒数